

令和3年学力検査

全 日 制 課 程 A

## 第 3 時 限 問 題

社 会

検査時間 11時30分から12時15分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

### 注 意

- (1) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。
- (2) 「解答始め」という指示で、すぐ受検番号をこの表紙と解答用紙の決められた欄に書きなさい。
- (3) 問題は(1)ページから(10)ページまであります。表紙の裏と(10)ページの次からは白紙になっています。受検番号を記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。
- (4) 答えは全て解答用紙の決められた欄に書きなさい。
- (5) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。
- (6) 「解答やめ」という指示で、書くことをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

受検番号	第	番
------	---	---

# 社 会

1 次のⅠ，Ⅱ，Ⅲは，海外から日本にもたらされた作物や物品の写真である。あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。



(1) 次の文章は，Ⅰの作物の栽培が始まったことで生じた社会の変化について述べたものである。文章中の  にあてはまることばとして最も適当なものを，下のアからエまでの中から選んで，そのかな符号を書きなさい。

Ⅰの作物は日本人の主食の一つとなっている。この作物の栽培が始まった後の遺跡からは，それまでにはみられなかった  が発掘されている。これは土地や水の利用をめぐる戦いが起きていたことを示すものと考えられている。

- ア 石包丁などの農具や弥生土器                      イ 銅鏡や銅鐸などの青銅器  
ウ 集落を取り囲む堀やへの跡                      エ 作物を貯蔵する施設の跡

(2) 次の文章は，Ⅱの物品がもたらされていた期間中の日本のようすについて述べたものである。文章中の  にあてはまることばとして最も適当なものを，下のアからエまでの中から選んで，そのかな符号を書きなさい。

Ⅱの物品はすべて中国でつくられたものである。これらが大量に輸入されたことで商業活動が活発となり，14世紀には  が行われていた。

- ア <sup>とさみなと</sup>十三湊の豪族がアイヌとの交易品を畿内にもたらすなど遠隔地間の取引  
イ 商人が農民に材料や道具を貸し出して製品を製造させる問屋制家内工業  
ウ 東南アジア各地に日本町がつくられ，大名や豪商によって朱印船貿易  
エ 金・銀・銭の貨幣の両替で利益を上げた商人による大名への金銀の貸し付け

(3) 次の文章は，Ⅲの物品が日本にもたらされたことに関連して述べたものである。文章中の( ① )，( ② )にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを，下のアからエまでの中から選んで，そのかな符号を書きなさい。

Ⅲの物品を初めて日本にもたらしたのはポルトガル人であるとされている。15世紀以降，ポルトガルは( ① )が支配する地域を経由しない交易路の開発を進めた。また，ポルトガルはカトリック国であり，( ② )に対抗して新しい信者を獲得する必要からも海外進出を積極的に行った。

- ア ① オスマン帝国， ② イエズス会                      イ ① オスマン帝国， ② プロテスタント  
ウ ① モンゴル帝国， ② イエズス会                      エ ① モンゴル帝国， ② プロテスタント

2 次のⅠ、Ⅱ、Ⅲの資料とW、X、Y、Zのカードは、生徒が歴史をさまざまな視点から考えることをテーマにした発表を行った際に用いたものの一部である。資料中のAとB、CとD、EとFの部分は、それぞれの資料中の絵や写真に関して、その当時、異なる立場をとった二人の人物の意見であり、そのうちCとD、EとFの部分には、それぞれW、X、Y、Zのカードのいずれかがあてはまる。あとの(1)から(4)までの問いに答えなさい。

なお、Ⅰの資料中のAとBの部分およびWからZまでのカードの中には現代語で要約したものがあある。

(資料)

Ⅰ

<p>文明開化</p>	<p>【当時、こうした社会変革に積極的だった人】</p> <p>A 「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」といわれる。そうであるならば、天から人が生ずる以上、貴賤貧富の別はない。</p>
	<p>【当時、こうした社会変革に慎重だった人】</p> <p>B 今までにあったものを研究して、一步前進させることに努めるべきである。西洋画も参考にすべきであろうが、主体的に進歩しようと心がけるべきである。</p>

Ⅱ

<p>普通選挙のポスター</p>
<p>【当時、この制度の導入を訴えた人】</p> <p style="text-align: center;">C</p>
<p>【当時、この制度の導入に反対した人】</p> <p style="text-align: center;">D</p>

Ⅲ

<p>安保反対デモ</p>	<p>【当時、この運動のきっかけとなった条約を結ぼうとした人】</p> <p style="text-align: center;">E</p>
	<p>【当時、この運動のきっかけとなった条約を結ぶことに反対した人】</p> <p style="text-align: center;">F</p>

(カード)

W 現在の社会組織に打撃を与えることを目的に、納税資格を撤廃せよという訴えは実に危険である。

X 外国の軍隊が駐留することは、日本の国はじまって以来の不自然なできごとであります。

Y 日米両国の友好関係は、今日まで多少とも残存しておりました戦後的色彩を一掃し、全く新たな段階に入ったのであります。

Z 現在の有権者は地方の地主が大多数であり、彼らの多くは高齢でせい知識しかもっていない。彼らによって選出された者は地主と富豪の代表でしかない。

- (1) 次の文章は、生徒がⅠの資料について発表した際に用いたメモの一部である。文章中の ( ① ), ( ② ) にあてはまることばと人名の組み合わせとして最も適当なものを、下のアからカまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

Aの部分に示された意見は西洋の考え方を当時の人々に紹介した人物のものであり、ここでは ( ① ) 制度の不要を説いている。一方、Bの部分に示された意見は ( ② ) のものである。彼は、伝統的な日本文化が軽視されることを心配し、文化財の保護や日本画を教える官立の学校の設立に関わった。

- |   |       |                                |   |       |        |
|---|-------|--------------------------------|---|-------|--------|
| ア | ① 教育, | ② <small>おかぐらてんしん</small> 岡倉天心 | イ | ① 身分, | ② 岡倉天心 |
| ウ | ① 教育, | ② <small>なかえちようみん</small> 中江兆民 | エ | ① 身分, | ② 中江兆民 |
| オ | ① 教育, | ② <small>ふくざわゆきち</small> 福沢諭吉  | カ | ① 身分, | ② 福沢諭吉 |

- (2) Ⅱの資料中のC、Ⅲの資料中のEのそれぞれの部分にあてはまるカードとして最も適当なものを、WからZまでのの中からそれぞれ選んで、その符号を書きなさい。

- (3) 次の文章は、生徒がⅡの資料について発表した際に用いたメモの一部である。文章中の  ,  にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからカまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

この制度の導入が検討された時期、国内では社会運動が広がりを見せ、 された。また、この時期、ワシントン会議の結果を受けて、対外的には  しようとする政策がとられた。

- |   |                 |                      |
|---|-----------------|----------------------|
| ア | ③ 労働基準法が制定,     | ④ 欧米諸国と対立しても満州の権益を拡大 |
| イ | ③ 労働基準法が制定,     | ④ 欧米諸国と協調して平和を維持     |
| ウ | ③ 日本最初のメーデーが開催, | ④ 欧米諸国と対立しても満州の権益を拡大 |
| エ | ③ 日本最初のメーデーが開催, | ④ 欧米諸国と協調して平和を維持     |
| オ | ③ 民撰議院設立建白書が提出, | ④ 欧米諸国と対立しても満州の権益を拡大 |
| カ | ③ 民撰議院設立建白書が提出, | ④ 欧米諸国と協調して平和を維持     |

- (4) 次の文章は、生徒がⅢの資料について発表した際に用いたメモの一部である。文章中の  ,  にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

Ⅲの資料中の写真で、国会議事堂周辺に集まった人たちの多くは、この運動のきっかけとなった  意見を支持していた人たちであった。江戸時代から大日本帝国憲法の制定を経て、日本国憲法の制定へと日本の政治の仕組みが  へと移り変わるなかで、集団で意見の表明を行うことが、国民の権利として認められるようになった。

- |   |                 |                      |
|---|-----------------|----------------------|
| ア | ⑤ 条約を結ぼうとする,    | ⑥ 社会主義的なものから資本主義的なもの |
| イ | ⑤ 条約を結ぼうとする,    | ⑥ 専制的なものから民主的なもの     |
| ウ | ⑤ 条約を結ぶことに反対する, | ⑥ 社会主義的なものから資本主義的なもの |
| エ | ⑤ 条約を結ぶことに反対する, | ⑥ 専制的なものから民主的なもの     |

3 次のⅠの表は、日本の流域面積上位の河川を示したものであり、Ⅱの表は、Ⅰの表中の河川の流域に位置する4道県の1農家あたり耕地面積等を示したものである。また、Ⅲの表は、米の収穫量等の上位3道県およびその全国に占める割合を示したものであり、Ⅳのグラフは、銚子漁港の水あげ量の推移を、Ⅴのグラフは、日本の漁業種別の漁獲量、魚介類の輸入量の推移を示したものである。あとの(1)から(4)までの問いに答えなさい。

なお、Ⅱの表中のA、B、C、Dは、それぞれ岩手県、群馬県、長野県、北海道のいずれかであり、Ⅲの表中のX、Y、Zは米の収穫量、ばれいしょ（じゃがいも）の収穫量、肉用牛の飼育頭数のいずれかである。

Ⅰ 流域面積上位の河川

順位	河川名
1	利根川
2	石狩川
3	信濃川
4	北上川
5	木曾川

Ⅱ 4道県の1農家あたり耕地面積，製造品出荷額等，人口密度

道県名	1農家あたり耕地面積(ha)	製造品出荷額等(億円)	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
A	1.44	90 985	305.3
B	2.29	25 432	80.3
C	1.04	62 316	151.1
D	25.81	62 126	66.9

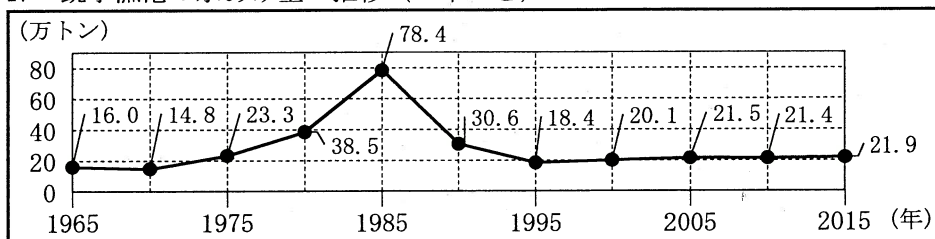
(「データでみる県勢 2020年版」などをもとに作成)

Ⅲ 米の収穫量，ばれいしょ（じゃがいも）の収穫量，肉用牛の飼育頭数の上位3道県およびその全国に占める割合(%)

X		Y		Z	
北海道	20.5	新潟県	8.1	北海道	77.1
鹿児島県	13.5	北海道	6.6	鹿児島県	4.3
宮崎県	10.0	秋田県	6.3	長崎県	4.1

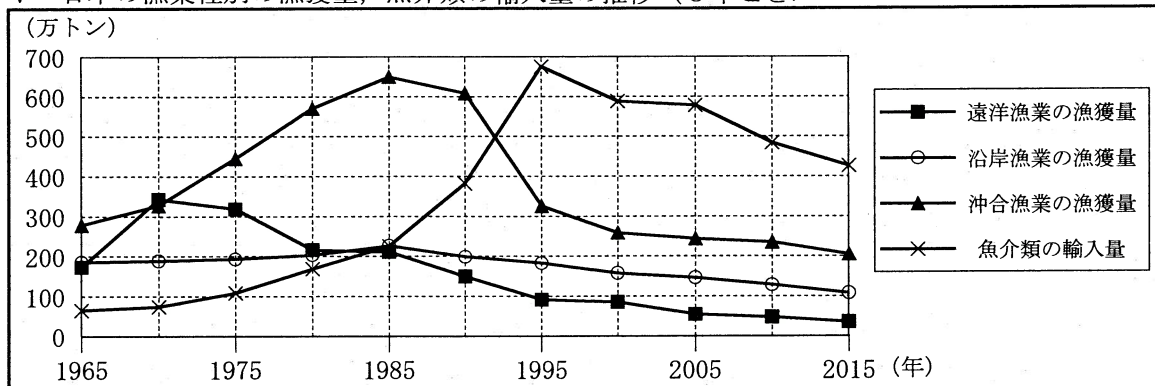
(「データでみる県勢 2020年版」をもとに作成)

Ⅳ 銚子漁港の水あげ量の推移(5年ごと)



(「数字でみる日本の100年 改訂第7版」などをもとに作成)

Ⅴ 日本の漁業種別の漁獲量，魚介類の輸入量の推移(5年ごと)



(「数字でみる日本の100年 改訂第7版」をもとに作成)

- (1) 次の文章中の ( ① ), ( ② ) にあてはまる符号とことばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからクまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

木曾川の上流域が位置するⅡの表中の ( ① ) では、電子機器や情報通信機器の生産がさかんである。また、夏の冷涼な気候を生かした高原野菜の栽培や、水はけのよい ( ② ) での果樹の栽培などがさかんである。

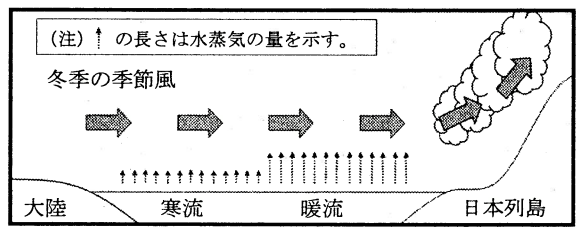
- ア ① A, ② 扇状地      イ ① A, ② 三角州      ウ ① B, ② 扇状地  
 エ ① B, ② 三角州      オ ① C, ② 扇状地      カ ① C, ② 三角州  
 キ ① D, ② 扇状地      ク ① D, ② 三角州

- (2) Ⅲの表中の X, Y, Z のうち、「米の収穫量」を示すもの、「肉用牛の飼育頭数」を示すものをそれぞれ選んで、その符号を書きなさい。

- (3) 次の資料中の文章は、Ⅰの表中の二つの河川の下流域の冬季の日照時間について説明したものである。資料中の図を参考にして、文章中の  にあてはまることばを、下の語群 x, 語群 y のそれぞれから 1 語ずつ選び、それらの語を用いて、10 字以上 15 字以下で書きなさい。

(資料)

信濃川と北上川の下流域を比較すると、信濃川下流域の方が冬季の日照時間が短い。これは、大陸からの季節風が、日本海を流れる二つの海流のうち  ときに大量の水蒸気を含み、日本海側に雲を発生させるためである。



語群 x : ( 寒流 , 暖流 )

語群 y : ( 対馬海流 , リマン海流 )

- (4) Ⅰの表中の利根川の河口付近に位置する銚子漁港および日本の漁業等について、Ⅳ、Ⅴのグラフから読み取ることができる内容をまとめた文として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

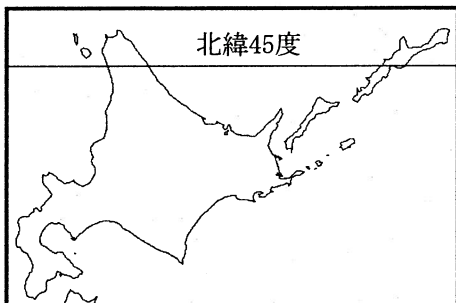
- ア Ⅳのグラフで銚子漁港の水あげ量が最大となった年について、Ⅴのグラフをみると、この年に日本の遠洋漁業と沖合漁業の漁獲量はいずれも最大となっている。  
 イ 1970年から1980年までの期間について、Ⅳのグラフをみると、銚子漁港の水あげ量が増加しており、Ⅴのグラフをみると、遠洋漁業と沖合漁業の漁獲量はいずれも増加している。  
 ウ 1985年と1995年について、Ⅳのグラフをみると、1995年の銚子漁港の水あげ量は1985年の4分の1程度に減少しており、Ⅴのグラフをみると、1995年の日本の魚介類の輸入量は1985年の4倍以上に増加している。  
 エ 1995年と2015年について、Ⅴのグラフをみると、2015年の遠洋漁業、沿岸漁業、沖合漁業の漁獲量はいずれも1995年よりも減少しており、Ⅳのグラフをみると、2015年の銚子漁港の水あげ量は1995年よりも増加している。

4 次の会話文は、生徒と先生が日本と同緯度の地域に位置する国について話し合った際の会話の一部である。Ⅰ、Ⅱの略地図はそれぞれ北海道地方、ヨーロッパ州の一部を示したものであり、Ⅲの資料はオーストラリアのタウンズビルについて、その位置と月別降水量と月別平均気温を示したものである。また、Ⅳの表は砂糖の原料となる農作物の生産量上位3国を示したものである。あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。なお、Ⅱの略地図中のAからDまでは緯線を示している。

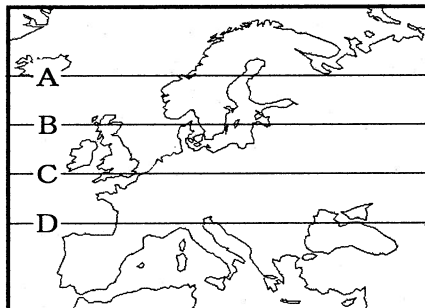
(会話文)

生徒：日本の国土の位置は緯度で示すとどのくらいでしょうか。  
 先生：日本の国土はおおよそ北緯20度から北緯46度までの範囲に位置しています。日本と同緯度の地域に位置する国について調べてみましょう。  
 生徒：Ⅰの略地図中の緯線は日本の北端に近い北緯45度です。Ⅱの略地図中では(①)が北緯45度になるので、Ⅱの略地図中でこの線より南に位置する国が日本とほぼ同緯度に位置するといえます。  
 先生：次に、日本の国土が位置する緯度の範囲を、緯度0度を示す緯線である(②)をはさんで反転させた、南緯20度から南緯46度までの範囲に首都が位置する国を調べましょう。  
 生徒：私が知っている国は、アルゼンチンやオーストラリアがあります。  
 先生：まだまだ他にもありますよ。それでは、課題を出します。北半球と南半球で、緯度20度から46度までに首都が位置する3国を示すので、それらの国について調べてください。

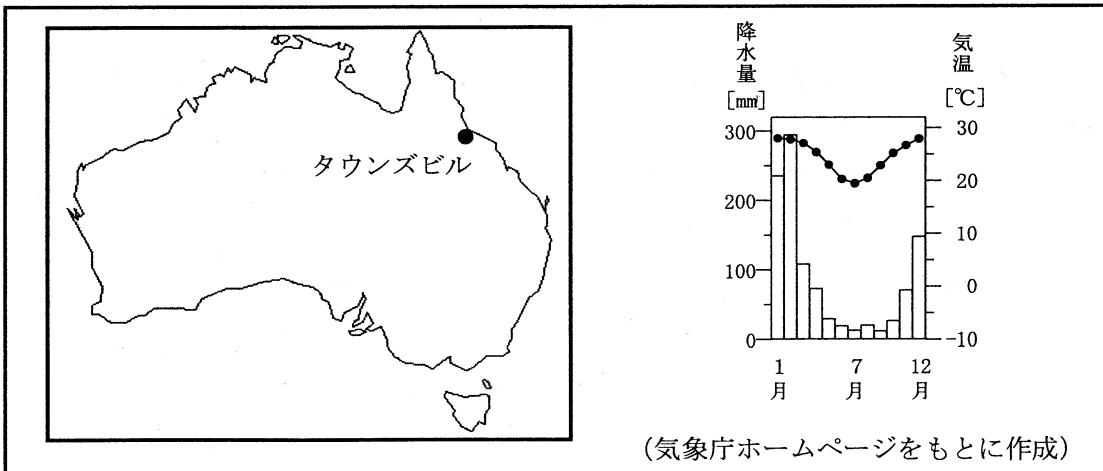
Ⅰ 北海道地方の略地図



Ⅱ ヨーロッパ州の一部の略地図



Ⅲ タウンズビルの位置とその月別降水量と月別平均気温



Ⅳ 砂糖の原料となる農作物の生産量上位3国

農作物名	生産量上位3国
てんさい	ロシア、フランス、ドイツ
さとうきび	ブラジル、インド、中国

(「データブック オブ・ザ・ワールド2020」をもとに作成)

(1) 会話文中の ( ① ) にあてはまる最も適当な緯線を, II の略地図中の A から D までの中から選んで, その符号を書きなさい。また, 会話文中の ( ② ) にあてはまる最も適当なことばを, 漢字 2 字で書きなさい。

(2) 次の文章は, III の資料と IV の表をもとにタウンズビルの農業についてまとめたものである。文章中の ( ③ ), ( ④ ) にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを, 下のアからエまでのの中から選んで, そのかな符号を書きなさい。

III の資料から, 南半球に位置するタウンズビルは, 年間を通じて温暖で, 夏季に降水量が ( ③ ) という気候的な特徴があることがわかる。タウンズビルでは, この特徴を生かし, IV の表中の農作物のうち, 熱帯や温帯が分布する国で生産量が多い ( ④ ) の栽培がさかんである。

- ア ③ 多い, ④ てんさい                      イ ③ 少ない, ④ てんさい  
 ウ ③ 多い, ④ さとうきび                      エ ③ 少ない, ④ さとうきび

(3) 次の表は, 生徒が会話文の最後で先生から示された課題に対して, 中国, アルゼンチン, ボツワナについてまとめたものである。表中の x には下の a, b のいずれかの部分が, 表中の y には c, d のいずれかの部分があてはまる。x, y と a, b, c, d の組み合わせとして最も適当なものを, あとのアからエまでのの中から選んで, そのかな符号を書きなさい。

国名	国土面積	日本への輸出額	日本への輸出品のうち 主要 3 品目	東京から 各国の首都までの およその距離
中国	960.0 万 km <sup>2</sup>	x	電気機器・一般機械・衣類	2 100 km
アルゼンチン	279.6 万 km <sup>2</sup>		えび・アルミニウム・無機化合物	y
ボツワナ	58.2 万 km <sup>2</sup>	30 億円	ダイヤモンド・ー・ー	

(注) 品目名の「ー」は, 記載された品目以外に輸出品がほとんどないことを示している。

(「データブック オブ・ザ・ワールド2020」などをもとに作成)

【表中の x にあてはまる部分】

a	b
191 871 億円	742 億円
742 億円	191 871 億円

【表中の y にあてはまる部分】

c	d
13 700 km	18 400 km
18 400 km	13 700 km

ア x : a, y : c

イ x : a, y : d

ウ x : b, y : c

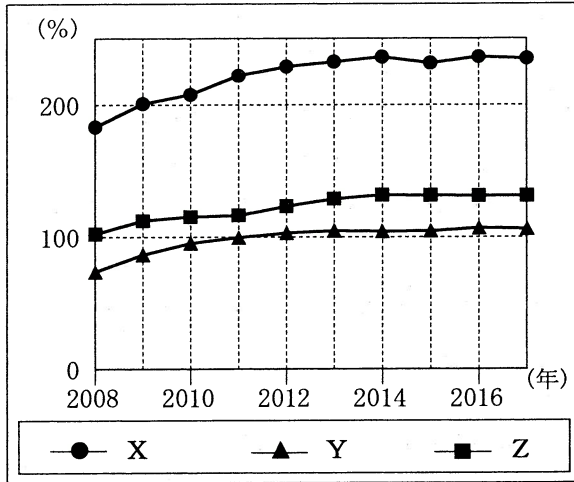
エ x : b, y : d



5 次のⅠからⅣまでの資料は、生徒が日本の財政についてのレポートを作成するために用意したものの一部である。あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。

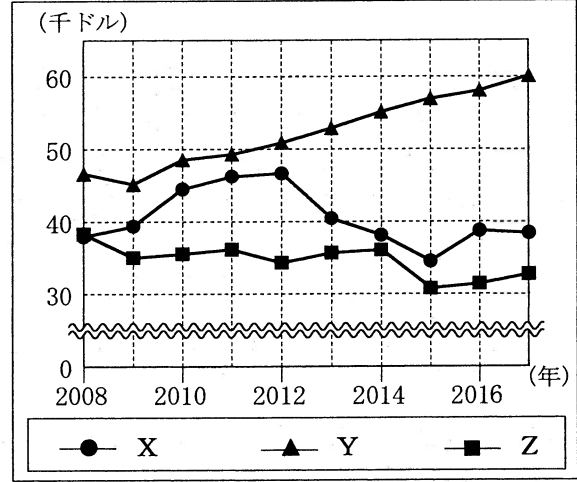
なお、Ⅰ、Ⅱの資料中のX、Y、Zは、それぞれアメリカ、イタリア、日本のいずれかであり、同じ符号には同じ国名があてはまる。

Ⅰ 債務残高（対GDP比）の推移



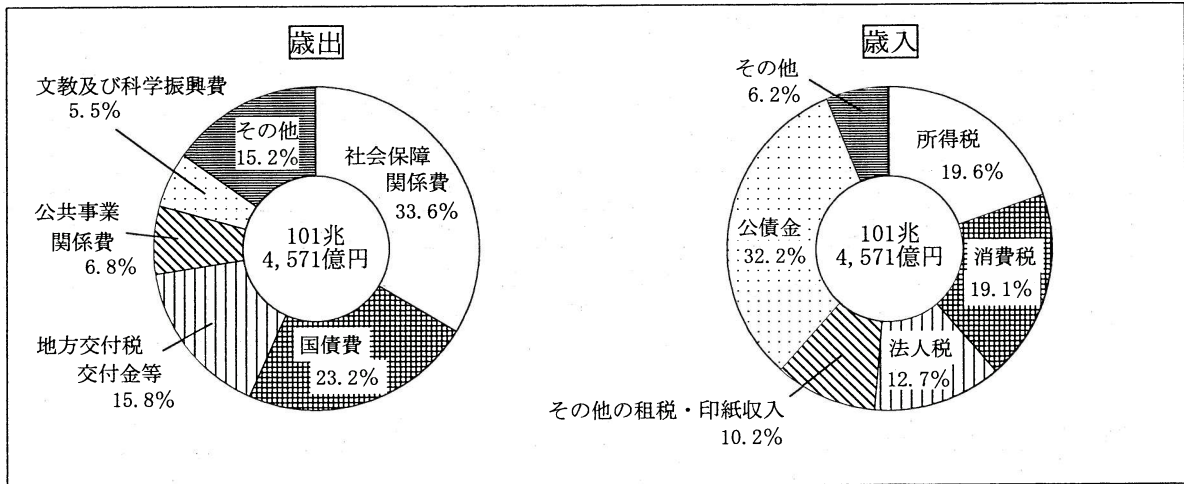
(財務省ホームページをもとに作成)

Ⅱ 1人あたり国内総生産（GDP）の推移



(総務省ホームページをもとに作成)

Ⅲ 日本の一般会計予算（令和元年度）



(注) 四捨五入の関係で、合計しても100%にならない場合がある。

(財務省ホームページをもとに作成)

Ⅳ 国民生活に関する世論調査結果（年代別割合）

政府に対して要望したい項目	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
医療・年金等の社会保障の整備	51.8	61.9	64.7	67.0	70.3	63.8
高齢社会対策	43.2	46.5	49.0	57.3	56.3	54.0
景気対策	55.3	62.4	57.1	57.2	48.1	37.6
少子化対策	41.3	45.8	38.8	40.0	37.9	25.4
防災	24.4	29.5	28.2	31.7	30.5	25.1
教育の振興・青少年の育成	29.8	40.3	35.8	29.7	24.1	16.8

(注) 複数の項目が選択できる形式での調査のため、合計しても100%にならない。

(内閣府「政府世論調査（平成30年実施）」をもとに作成)

- (1) 次の文章は、生徒がⅠ、Ⅱの資料をもとに作成したレポートの一部である。文章を参考にして、Ⅰ、Ⅱの資料中のY、Zの国名の組み合わせとして最も適当なものを、下のアからカまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

債務残高（対GDP比）については、一貫して日本が他の2国より高い状態が続いている。1人あたり国内総生産（GDP）については、2010年以降、アメリカが毎年増加し続けているのに対し、イタリア、日本はそれぞれ前年より減少している年がある。

- ア Y アメリカ、 Z イタリア      イ Y アメリカ、 Z 日本  
ウ Y イタリア、 Z アメリカ      エ Y イタリア、 Z 日本  
オ Y 日本、 Z アメリカ      カ Y 日本、 Z イタリア

- (2) 次の文章は、生徒がⅢの資料をもとに、日本の財政について発表した際に用いたメモの一部である。文章中の（①）にあてはまることばとして最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。また、文章中の（②）にあてはまる最も適当なことばを、漢字4字で書きなさい。

令和元年度一般会計予算では、歳出と歳入それぞれの総額が等しく、歳出における（①）の割合よりも、歳入における公債金の割合が大きいことから、前年度よりも国の債務残高は増加すると考えられる。

歳出についてみると、社会保障関係費の占める割合が最大となっている。日本の社会保障制度は、4本の柱からなっているが、そのうち上下水道の整備や感染症の予防などにより、人々が健康で安全な生活を送ることができるようにすることを（②）という。

- ア 文教及び科学振興費      イ 公共事業関係費  
ウ 地方交付税交付金等      エ 国債費

- (3) Ⅳの表から読み取ることができる内容をまとめた文として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 39歳以下のいずれの年代においても、表中の項目のうち、最も割合が高いのは「景気対策」であり、最も割合が低いのは「防災」である。  
イ 40歳以上のいずれの年代においても、表中の項目のうち、最も割合が高いのは「医療・年金等の社会保障の整備」であり、最も割合が低いのは「教育の振興・青少年の育成」である。  
ウ 表中の項目のうち「高齢社会対策」について、その割合が最も高い年代は「70歳以上」であり、その割合が最も低い年代は「18～29歳」である。  
エ 表中の項目のうち、「景気対策」と「少子化対策」について、その割合が最も高い年代はいずれも「30～39歳」であり、その割合が最も低い年代はいずれも「18～29歳」である。

6 次の会話文は、生徒と先生が地方自治について話し合った際の会話の一部である。あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。

なお、会話文中の2か所の( B )には同じことばがあてはまる。

(会話文)

生徒：国と地方公共団体は、どのように仕事を分担しているのですか。

先生：国は、国際社会における日本の立場に関わるような仕事や、 など、全国的な規模や視点で行われるべき仕事を行います。これに対して地方公共団体は、ごみの収集など、より住民に身近な仕事を行います。

生徒：国と地方公共団体の関係は、どのようになっているのですか。

先生：1999年に成立した( B )一括法では、国と地方公共団体の役割分担が明確となりました。この法律によって、地方公共団体の権限が強化され、地域の特性に応じた仕事を行えるようになり、( B )が進んでいます。

(1) 次の文章は、地方公共団体について説明したものである。文章中の, にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

地方公共団体では、 住民の直接選挙で選ぶ。 地方公共団体の運営を行う。

- ア ① 首長と地方議会議員をともに、 ② 首長は地方議会に優越した立場で  
イ ① 首長と地方議会議員をともに、 ② 首長と地方議会は均衡を保ちながら  
ウ ① 首長と地方議会議員のうち首長を、 ② 首長は地方議会に優越した立場で  
エ ① 首長と地方議会議員のうち首長を、 ② 首長と地方議会は均衡を保ちながら

(2) 会話文中の にあてはまる最も適当なことばを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 住民の転入や転出を管理し住民票を作成する  
イ 放置自転車の撤去や駐輪場の増設などを行う  
ウ 公的年金や介護保険などの制度を設計する  
エ 消防士や警察官の採用に関わる業務を行う

(3) 会話文中の( B )にあてはまる最も適当なことばを、漢字4字で書きなさい。

(問題はこれで終わりです。)